



納所だより

平成 29 年 1 月 21 日
京都市立納所小学校
校 長 天野 聖子

後期学校評価 特別号

TEL 075-631-2032

<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/nouso-s/>

学校評価へのご協力ありがとうございました。子ども達の意識や実態，そして保護者や地域の方々のお考えや思い，教職員の認識や願いを考察しております。

今回も「①～⑨生活面」「⑩～⑭学習面」の2つの観点で設問を設定しております。

※(保護者,教職員は,児童への働きかけを自己評価した内容です。)

【①～⑨生活面】

全体的に，高学年になるほど「よく出来ている」と明確に答える数値が下がっています。高学年として低学年の手本になるという自覚，自分のよさや強みを意識する自尊感情などは，普段の生活の中で学校や家庭の声掛けや実際の行為の評価等が意識を変えるものとなります。子どもの意識を高める努力を大人の私たちからしていきましょう。

(%)

対象	よく出来ている	だいたい出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
①自分からあいさつしている				
1・2年	65.0%	25.0%	5.0%	5.0%
3～6年	35.3%	50.4%	11.5%	2.9%
保護者	46.3%	41.5%	12.2%	0%
教職員	26.7%	60.0%	6.7%	6.7%

①については，前期と比べて「よく出来ている」，「だいたい出来ている」の数値が上回っています。

一人一人の挨拶への意識が高まりつつあります。相手を意識した挨拶には，夜の過ごし方や起床時間などが関係していると思われます。規則正しい生活を目指すために，家庭での生活の見直しをお願いします。

②ことばづかいに気を付けている

1・2年	65.0%	15.0%	15.0%	5.0%
3～6年	28.3%	39.9%	23.9%	8.0%
保護者	45.1%	47.6%	6.1%	1.2%
教職員	42.9%	50%	7.1%	0%

③友だちを大切にし，仲よくしている

1・2年	81.8%	9.1%	9.1%	0%
3～6年	64.7%	32.4%	2.9%	0%
保護者	51.2%	47.6%	1.2%	0%
教職員	35.7%	57.1%	0%	7.1%

②③については，保護者や教職員の働きかけや指導が高い数値を示しています。言葉は人と人の関わりにもっとも大きな役割を果たします。自分にも人にも優しく接することのできる子どもを育てたいと考えます。道徳などの授業の充実を目指すとともに，学んだことを意図的に実践できる場の設定や評価の取組を目指します。

④困ったことがあれば，先生に相談している

1・2年	65.0%	15.0%	15.0%	5.0%
3～6年	28.3%	39.9%	23.9%	8.0%
保護者	45.1%	47.6%	6.1%	1.2%
教職員	42.9%	50.0%	7.1%	0%

④については，前期同様に家庭で学校での話題について，児童と話し合っている様子が伺えます。



⑤忘れ物なく，学習の準備ができています

1・2年	25.0%	65.0%	5.0%	5.0%
3～6年	36.0%	41.7%	18.7%	3.6%
保護者	33.3%	40.7%	24.7%	1.2%
教職員	25.0%	33.3%	33.3%	8.3%

⑤については，保護者の働きかけは前期より数ポイント上がっています。しかし，まだまだ，学習準備が充分でない児童がたくさんいます。学習予定表の確認や子どもと一緒に時間割をしていただくことで改善できると思います。引き続き協力をよろしくお願いします。



⑥係や掃除・給食当番の仕事を最後までできている

1・2年	86.4%	13.6%	0%	0%
3～6年	62.6%	26.6%	7.9%	2.9%
保護者	17.1%	34.1%	37.8%	11.0%
教職員	7.1%	78.6%	7.1%	7.1%

⑦はきものは，そろえている（そろえるように働きかけている）

1・2年	76.2%	9.5%	9.5%	4.8%
3～6年	57.6%	27.3%	12.2%	2.9%
保護者	16.0%	40.7%	37.0%	6.2%
教職員	23.1%	69.2%	0%	7.7%

⑥⑦ともに，児童の前期数値を下回る結果となりました。自分の学校内での役割への自覚を促す働きかけをしています。規範意識の向上を目指します。

⑧自分のよいところは言える

1・2年	30.0%	45.0%	5.0%	20.0%
3～6年	24.5%	33.1%	32.4%	10.1%
保護者	38.3%	44.4%	16.0%	1.2%
教職員	40.0%	60.0%	0%	0%

⑧については，自尊感情に関する質問です。『自分を大切な存在だと思える気持ち』をもたせるには，学校・家庭・地域が，子どもの良さを認め，ほめることが大切です。引き続き，自尊感情の向上を目指しましょう。

⑨災害の時の命の守り方を知っている				
1・2年	70.0%	20.0%	5.0%	5.0%
3～6年	61.3%	27.0%	10.2%	1.5%
保護者	9.9%	33.3%	51.9%	4.9%
教職員	30.8%	46.2%	15.4%	7.7%

⑨は、数値上は前期よりやや下がってはいますが、年間の避難訓練の取組を通して、避難にかかる時間は短縮しており、児童の災害時の対処に対する意識は高まっています。これからも災害に対する危機意識を持たせ、自分の命は自分で守ることができるようにしていきます。



【⑩～⑭学習面】

学習面は、日頃の積み重ねが「できる」「できた」という自信につながります。学校側の取組として『どの子どもが分かる授業』を目指すことが最も大切な取組だと考えています。

そして、生活面にも当てはまりますが、「家庭学習を毎日確実にする。」「普段の授業に主体的に参加する。」など、学習面での規範意識を高めることも学力の向上につながると考えています。

(%)

対象	よく出来ている	だいたい出来ている	あまり出来ていない	出来ていない
⑩授業がよく分かる				
1・2年	57.1%	28.6%	9.5%	4.8%
3～6年	34.3%	51.1%	10.9%	3.6%
保護者	20.7%	59.8%	17.1%	2.4%
教職員	25.0%	50.0%	16.7%	8.3%

⑩では、3～6年生の数値が下がりました。学習内容が難しくなっていくことが大きな要因です。日々の取組を大切にして、理解できるまで徹底して繰り返すなど、粘り強い取組が求められます。指導方法、授業改善が課題です。

⑪授業中、話をしっかり聞いている				
1・2年	52.4%	33.3%	14.3%	0%
3～6年	34.3%	52.6%	12.4%	0.7%
保護者	30.5%	54.9%	13.4%	1.2%
教職員	46.2%	23.1%	23.1%	7.7%

⑫授業中、発表している				
1・2年	38.1%	23.8%	28.6%	9.5%
3～6年	26.6%	37.4%	25.9%	10.1%
保護者	12.3%	40.7%	38.3%	8.6%
教職員	41.7%	16.7%	33.3%	8.3%

⑪⑫の質問は⑩の授業内容理解に連動しており、児童の意欲や関心をより高めていく工夫が必要です。すべての授業で全児童が全体発表をすることは難しいです。そこで、ペアやグループ発表など、自分の考えや意見を話し合い、交流してより深い考えとつなげるための時間を保証する授業の工夫を進めています。



⑬家庭学習や宿題をしている				
1・2年	84.2%	5.3%	0%	10.5%
3～6年	43.9%	41.0%	11.5%	3.6%
保護者	27.2%	51.9%	18.5%	2.5%
教職員	25.0%	41.7%	25.0%	8.3%

⑬については、全体的に家庭学習や宿題には取り組んでいますが、「よく出来ている」の項目が下がりました。決められた宿題や課題はきちんと取り組む姿が見られますが、自主的な学習に自ら取り組めていない様子が伺えます。

次の学年に向けて、今身につけておくべき内容をしっかりと復習していくように指導していきます。また、次に学習する内容を予習しておくことも大切な学習です。様々な自主的な学習の方法を指導していきます。

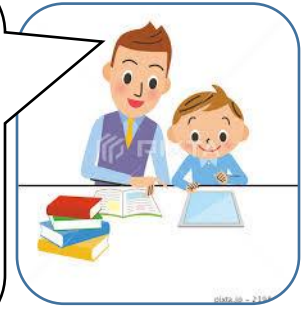
⑭本を読んでいる（本を読む習慣がつくように働きかけている）				
1・2年	65.0%	5.0%	15.0%	15.0%
3～6年	30.9%	34.5%	26.6%	7.9%
保護者	9.8%	36.6%	40.2%	13.4%
教職員	16.7%	50.0%	25.0%	8.3%

本校では毎朝の読書の時間を積極的に活用したり、国語科の学習で並行読書を取り入れたりしてきました。教職員やボランティアの読み聞かせも、児童の読書に対する意欲向上につながっており、時間を見つけては児童が読書にいきなす姿が見られます。3年間の国語科の研究の取組の成果です。しかし、家庭での読書時間が少ないようです。これからも読書の楽しさをもっと実感させる取組をし、たくさん本を読む児童を育てていきたいと思っています。



「学校は、間違ってもいいところ」「分からないこと」は、「分からない」と言える子どもに！

子ども達一人一人の言葉に耳を傾け、一人一人の考えをじっくり聞いてあげられる余裕のある大人、じつと寄り添ってあげることのできる大人を目指したいものです。



最後に、アンケートの結果より児童、保護者、地域の皆様と一層コミュニケーションを図り、開かれた学校づくりをしていきたいと思っています。今後ともよろしく願いいたします。